



■ 繁忙期における、一部車両通行制限とお車での来港について

忠海港へ進入する国道入口において、繁忙期において一部車両の通行制限がなされる場合があります。竹原市建設課主導にて行われているものですが、事情に応じて国道入口警備員に、「忠海港ターミナルや売店に用事がある」、「車ごと乗船する」、「地元住民である」などと伝えた場合は進入できることとなっております。

船舶が随時発着することから、駐車場の空車状況も随時変化します。進入後、港内の警備員やターミナル職員にお尋ねいただくと、駐車場状況のご案内、船舶運航状況のご案内など、最新の情報提供ができる場合があります。なお、万一駐車場が満車の場合、進入路突き当りを右折することにより、Uターンをせずに国道に戻ることができます。繁忙期は、港内は相当な混雑が予想されますので、くれぐれも運転等にご注意ください。

お問い合わせには最大限対応させていただき所存ですが、ターミナル職員の数に限りがあり、現場の混雑次第では十分に応じられないこともございます。あしからず予めご理解のほどお願いいたします。

曜日や天候等にもよりますが、繁忙期は午前中に駐車場が満車になることが多く、できる限り早い来港をおすすめいたします。無料駐車場は24時間開放、忠海港ターミナルは毎日7:00開場いたします(最繁忙期は6:30開場の場合あり)。

また、繁忙期は他の待機車両等に紛れ稀に車両の積み残しが生じることがあります。車ごと乗船する方は、現場の誘導員にはっきりとした意思表示をお願いいたします。当方も万全の態勢で臨んではおりますが、忠海港の構造上、いかんともしがたい潜在リスクですので、ご協力のほどお願いいたします。

なお、午後からうさぎの島へ渡島をお考えの場合、曜日や天候にもよりますが、午前中満車となった駐車場は、15時台から比較的余裕が出てくる場合が多く見受けられます。日帰りでは、18:40忠海港発が最後の船便になり、その場合、島内滞在時間は20分程度です。

ちなみに、うさぎは、午前中は腹持ちの良い乾いたペレット、午後からは水分の多い野菜を好むようですが、繁忙期は比較的空腹である午前中に人間に寄ってくることが多いようです。このことも踏まえて、繁忙期のお車での来港は、早朝をおすすめいたします。

※うさぎと接する際には、忠海港HPや島内設置看板等の注意事項をお守りいただきますようお願いいたします。

■ 第一駐車場隣接空地(広果連跡地)への駐車開放について

広島県によれば、2023年4月に第一駐車場隣接空地(広果連跡地)の所有者が広島県になることに従い、2023年4月以降、仮設の駐車場として開放をすることです。ただし、この空地は、忠海港の港湾改修に用いるために取得したため、港湾改修工事が始まるまでの暫定的な措置とのことです。

また、駐車料金はかからず24時間365日の開放ではありますが、警備員や管理人は常駐しておらず、当然ながら、自己責任でゆづりあつての駐車が求められます。あしからず予めご理解のほどお願いいたします。なお、この空地の管理方法は、広島県が主導することです。利用の方法等に変更があった際には、改めて情報提供をいたします。

うさぎの島への玄関口／忠海港

